

## コープ共済連は、日本障害者スキー連盟と ゴールドパートナー契約を締結しました

コープ共済連（日本コープ共済生活協同組合連合会 代表理事理事長・和田寿昭）は、2019年9月27日、特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟\*と、ゴールドパートナー契約を締結しました。



\*特定非営利活動法人日本障害者スキー連盟：

障がい者のスノースポーツを統括し、日本を代表する唯一の団体として、障がい者のスノースポーツの日本代表5チーム（6競技）＜パラアルペンスキー、パラノルディックスキー（クロスカンリースキー/バイアスロン）、パラスノーボード、IDアルペンスキー、IDノルディックスキー＞を統括する競技団体です。



CO・OP共済は、ケガや病気、災害など組合員の暮らしの「もしも」を保障する生協の共済です。「自分の掛金が誰かの役に立つ」という組合員同士の助け合いの心を形にしたものです。

国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の目指す「誰一人取り残さない」という社会の在り様は、協同組合の理念と重なり合っており、2018年に採択されたコープSDGs行動宣言には「誰もが安心して暮らし続けられる地域社会づくりに参加」することを謳っています。

2019年3月にコープ共済連が冠スポンサーとして支援しました「CO・OP共済2019ワールドパラノルディックスキーワールドカップ札幌大会」に引き続き、日本障害者スキー連盟へのゴールドパートナーとしての包括的な支援を通じて、「誰一人取り残さない」社会、「誰もが安心して暮らし続けられる地域社会づくり」への一助となることを目指しています。

### お問い合わせ先

日本コープ共済生活協同組合連合会 渉外・広報部 （担当 南波・大杉）

TEL：03-6836-1320／FAX：03-6836-1321（平日10時～17時 土日除く）

e-mail：[kyosaiinfo@coopkyosai.coop](mailto:kyosaiinfo@coopkyosai.coop)